

昭和49年
1月1日
発行

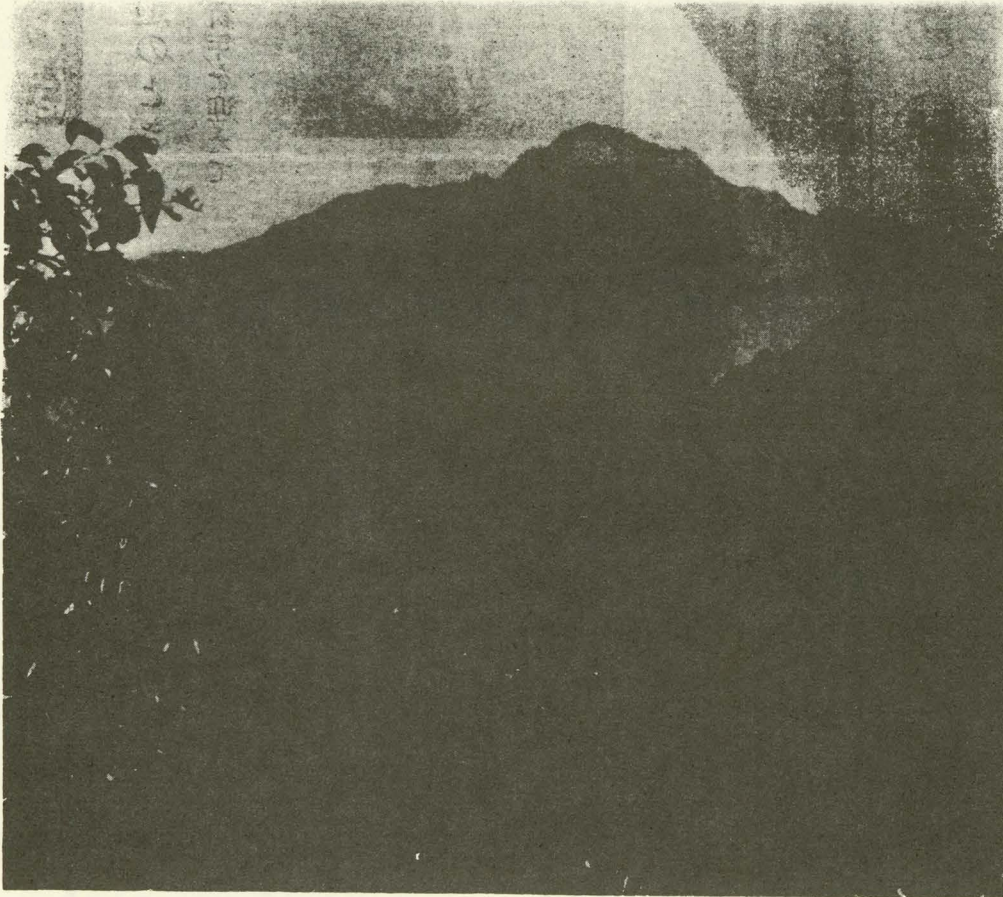
No. 168

広報

と う え い

発行 東栄町役場
編集 企画課
愛知県北設楽郡東栄町大字本郷
字上前畑25 TEL.東栄6-0501代

印刷 株式会社水鳥印刷所
豊橋市八町通 営52-4567



おちきりに
燐の光る
高古の香に

新の定は
さして
ゆき

石系 咲子

咲きつぎ

赤き山茶花涼とて

新春の定に
清し

梅田トシ

新春の

口舐め
清き水溜り

はだか
白き雪の音

依木 実

ひんがし

空の
新春の

迎ふ
輝く

岡田トシ

ふるさと歌会より

年頭のこぼれ

経済状況急迫のとき 五度目の新年を迎えて



東栄町長 原田嘉美

明けましておめでとうござい
ます。年おしませまわって石油、電
力事情が悪化し、諸般の業務に
破綻を生じて緊張のうちに昭和
四十九年の年明けとなりました
が、端的にこの際次の三つの点
について申し上げてご理解を賜り
たいと存じます。

第一に、前述の事情もあって
難産ではありましたが、一般校
舎(三千五百二十六平方)の
建設工事が十一月九日に二億七
千六百万円で下下建設株式会社
が着工したのはこのことになりま
した。昭和四十九年末までには完
成の計画であります。なお、
昭和五十年四月統合に必要な施
工は、統合中学校の建設であ

りますが、前述の事情もあって
難産ではありましたが、一般校
舎(三千五百二十六平方)の
建設工事が十一月九日に二億七
千六百万円で下下建設株式会社
が着工したのはこのことになりま
した。昭和四十九年末までには完
成の計画であります。なお、
昭和五十年四月統合に必要な施
工は、統合中学校の建設であ
りますが、前述の事情もあって
難産ではありましたが、一般校
舎(三千五百二十六平方)の
建設工事が十一月九日に二億七
千六百万円で下下建設株式会社
が着工したのはこのことになりま
した。昭和四十九年末までには完
成の計画であります。なお、
昭和五十年四月統合に必要な施
工は、統合中学校の建設であ

進めると確信し、現在の見積
り二億三千五百万円におよぶ事
業費を見込み、本年度分はすべ
らに着工できる手配に努めてお
り、中設案に水源を求め、ポン
プアップにより揚水、浄水、給
水を御殿本郷下川の範囲にお
いて実行いたします。建設委
員会により具体的な推進がな
されますので、みなさまの格別
のご協力を願うのであります。
次に東栄町として大事なこ
とと考へておりますことに、教
育開発計画の推進がございま
す。故郷を愛し若人が郷土に定
着し、希望の明るい生活を営
めるよう美しい自然と心を開発
する対話学習を求めて具体的に
事業計画を策定中であり、総合
文化センター、御園天文科学セ

ンター、振華教育センター(仮
称)を三角旭点に真、善、美を
探究して生活にうろたえをた
らす計画を推進したく着々具
体化に進展しており、ひいては、こ
れが冒頭に申し述べたこれから
の混迷した社会からぬけて出
て行く世の中をつくるものと
なると確信し、勇気をもち、
もってつき進む関係者に住民
のみなさまのご協力を期待する
のであります。
その他申し上げたいことは多
々ありますが、とりあえず以上
の三点について申し上げ、昭和
四十九年がその歩みの大元にな
りますことをみなさまとともに
願いつつ、意をつくしません
年頭のごあいさつといたしま
す。

成人病にご注意！

日ごろから散歩や体操を

中年からの病気に成人病があ
ります。成人病は老化に伴って
起こる病気です。脳卒中、がん
心臓病、肝臓病などがありま
す。最近では死亡した人百人の
うち六十人は成人病によるも
のです。社会の中堅、あるいは一
家の柱となっている人たちが、
この病気を防止するため、日
ごろから健康保持に心がけるよ
うにしてください。
ところで、成人病全体の共通
点は、肉体の老化といえます。
老化によってひき起こされる障
害ですから高齢になるほど多
くなります。

内容充実のために全力投球を



東栄町 片桐美治 議会議員

区に老人憩の家、下田地区に公
営住宅建設、中央簡易水道建設
などいずれも実施または明るい
見通しとなりましたことは同
様にたえません。
迎えた昭和四十九年は、きび
しい年であることが予想されま
す。町民ひとりひとりの鋭知
て、東栄町総合計画(第二次実
施計画)の推進をはかることに
、町政全般にわたる内容充実
のため、国、県の施策と相まっ
て最大の効果があがるよう全力
を尽くす所存であります。
なにとぞ昨年同様、みなさま
のご指導とご鞭撻をお願い申し
上げまして新年のごあいさつと
いたします。

学校訪問

三輪中一年

金田 明美

私たちの三輪中学校は、山に
囲まれた生徒数わずか五十名の
小さな学校です。窓からの風
景はどこもかしこも緑でいっば
いです。秋になると山々も色を
つけ、秋になるときれいな紅葉
が校庭をうすめてしまし、そうし

りますが、前述の事情もあって
難産ではありましたが、一般校
舎(三千五百二十六平方)の
建設工事が十一月九日に二億七
千六百万円で下下建設株式会社
が着工したのはこのことになりま
した。昭和四十九年末までには完
成の計画であります。なお、
昭和五十年四月統合に必要な施
工は、統合中学校の建設であ

進めると確信し、現在の見積
り二億三千五百万円におよぶ事
業費を見込み、本年度分はすべ
らに着工できる手配に努めてお
り、中設案に水源を求め、ポン
プアップにより揚水、浄水、給
水を御殿本郷下川の範囲にお
いて実行いたします。建設委
員会により具体的な推進がな
されますので、みなさまの格別
のご協力を願うのであります。
次に東栄町として大事なこ
とと考へておりますことに、教
育開発計画の推進がございま
す。故郷を愛し若人が郷土に定
着し、希望の明るい生活を営
めるよう美しい自然と心を開発
する対話学習を求めて具体的に
事業計画を策定中であり、総合
文化センター、御園天文科学セ

ンター、振華教育センター(仮
称)を三角旭点に真、善、美を
探究して生活にうろたえをた
らす計画を推進したく着々具
体化に進展しており、ひいては、こ
れが冒頭に申し述べたこれから
の混迷した社会からぬけて出
て行く世の中をつくるものと
なると確信し、勇気をもち、
もってつき進む関係者に住民
のみなさまのご協力を期待する
のであります。
その他申し上げたいことは多
々ありますが、とりあえず以上
の三点について申し上げ、昭和
四十九年がその歩みの大元にな
りますことをみなさまとともに
願いつつ、意をつくしません
年頭のごあいさつといたしま
す。

進めると確信し、現在の見積
り二億三千五百万円におよぶ事
業費を見込み、本年度分はすべ
らに着工できる手配に努めてお
り、中設案に水源を求め、ポン
プアップにより揚水、浄水、給
水を御殿本郷下川の範囲にお
いて実行いたします。建設委
員会により具体的な推進がな
されますので、みなさまの格別
のご協力を願うのであります。
次に東栄町として大事なこ
とと考へておりますことに、教
育開発計画の推進がございま
す。故郷を愛し若人が郷土に定
着し、希望の明るい生活を営
めるよう美しい自然と心を開発
する対話学習を求めて具体的に
事業計画を策定中であり、総合
文化センター、御園天文科学セ

謹んで新年の お慶びを申し上げます

本年もどうぞ町内加盟店を一層お引立てくださ
いますようお願い申し上げます。

東栄町商工会

上げまして新年のごあいさつと
いたします。

宮下氏の歌碑を建立

ふるさと会員約80名が 10年余の同会指導に感謝して

これは、昭和三十七年二月から東栄町を中心として育ってきた短歌グループ「ふるさと会」の会員約八十名が、千代姫温泉で同会を指導している宮下茂氏



短歌が刻まれた歌碑と宮下茂氏（千代姫温泉前）

このほど千代姫温泉前に短歌が刻まれた自然石が置かれました。

御殿保育園

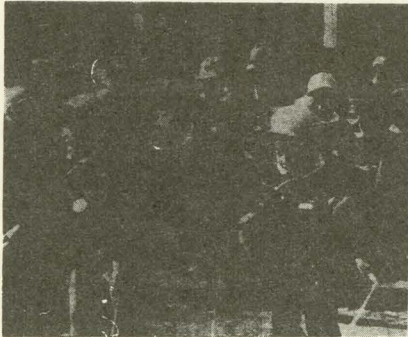
御殿保育園は昭和三十一年四月に創立され、現在教員を退ぞかれました尾林二先生を園長に開設されました。以前は御殿村役場として使用してありましたが、町村合併によりこの役場が不用になり、その建物を利用して改造を加えまして昭和三十一年四月より発足しました。

ようすは？

通称青組五歳児一三十四名、通称赤組四歳児一二十六名、通称桃組二・三歳児一十名、あわせて七十二名がバス通園しているのが現状です。特に幼児の交通安全、健康の面においては危険防止に細心の注意を配っており、しかもその反面、入園したくてもバス停まで遠距離のため通園できない幼児がいることを忘れてはならないと思えます。

園の目標としては、「健康で明るく根性のある子」、「自分で解いていただけるようになってきました。それから年々振草地区より通園するようになっています。その内訳は

元氣になわとびをする園児たち



ちはやつとじょうずに遊びの中心をまもり守るようになりまし

ちあふれた生活を送っております。

御殿保育園は、毎日園児を中心に活気に満ちています。

このふるさと会グループは、毎月二十五日に振草川の清流を見おろす千代姫荘で例会を行っており、会員たちは四季、生活を織り込んだ短歌を一首づつ持ち寄り勉強しています。また

おじさんありがとう

三輪の園児に善意で贈物を

「毎日元気に登園する三輪保育園の幼い園児たちに私の善意をあげてください」と、このほど地元のかたがたからたくさんのお礼の贈物がありました。この善意の持ち主は、十二月十四日の遊戯会のステージ（十七平方）の骨組角材を錦田幸雄さん、同床張材料を原田巖さん、その大工賃を森上浩至さんからありました。また、十二月二十四日のクリスマス会に長靴入りお菓子を農協三輪支所の伊藤雄一さん、ツリー飾物を山本広士さん、おもちゃを山本武さんより贈られました。

愛知県最低賃金決まる

一日 一千三百五十円

最低賃金法にもとづき、愛知県全域のすべての事業所で使用されるすべての労働者に適用される最低賃金が次のとおり決定されました。

一日 一千三百五十円
一時間 百六十八円七十五銭

この金額には精荷動手当、通勤手当および家族手当は含まれません。なお、効力の発生は昭和四十八年十二月十日であります。

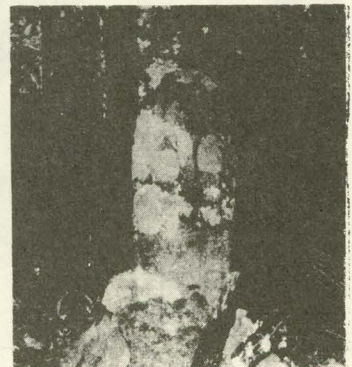
この最低賃金は県下の商業、工業、サービス業などの種類を問わず全産業における全労働者に適用されるもので、この最低賃金額に満たない賃金で労働者（パート、アルバイト、見習を含む）を雇うことはできなくなると、十二月十日以後は少なくともこの金額を支払わなければならないとなりました。

ただし、精神または身体の障害により著しく労働能力の低い者、その他で愛知労働基準局長の許可を受けた場合に限り適用除外となります。

16基目

日向(古戸)のさいの神

高さ60cm 幅32cm



寝る前に
もう一度
火の元点検を

第一種 (火災)			
一般住宅		店舗	
共済金	掛金	共済金	掛金
100万円	1,500円	100万円	2,000円
300	4,500	300	6,000
500	7,500	500	10,000
700	10,500	700	14,000
1,000	15,000	1,000	20,000

建物共済に
加入しませんか
一千万円保障できる

最近の物価は異常な値上がりです。特に建築物の値上がりは目にあまるといえます。建築物の保険も物価の変動に応じて加入することが大事です。

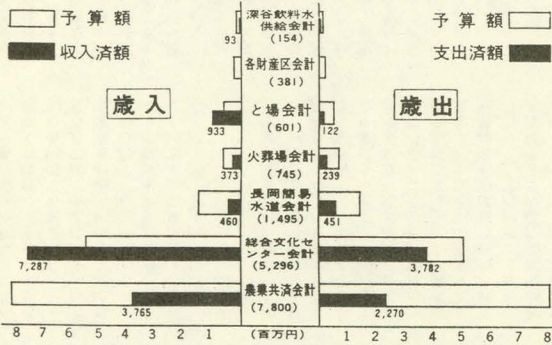
役場の建物共済は、一年ごと更新する短期共済です。物価の変動に対する心配がありません。掛金は普通の住宅で百万円から千五百円です。一棟につき加入できる最高金額は、十月より一千万円になりました。加入方法は役場経済課または農協の支所より振込んでいただければ、その日の午後四時より責任が開始されます。

すでに火災シズンがやってきました。あなたも役場の建物共済で安心できる毎日をお過ごしください。

東栄町の財政状況

昭和47年度決算 昭和48年度上半期

昭和48年度特別会計収支状況



会計名	予算額	収入済額	支出済額
国保会計(事業・施設勘定)	255,613	108,828	102,306
本郷簡易水道会計	46,971	672	437

公有財産

(昭和47年度末現在)

(1) 土地および建物

区分	建物			
	土地	木造(延面積)	非木造(延面積)	計(延面積)
戸別	4,886.5㎡		623.5㎡	623.5㎡
分付			310.9	310.9
舎			513.8	513.8
計	4,886.5		1,448.2	1,448.2
公用財産	151,869.0	15,875.0	3,740.0	19,618.0
学同	1,339.8	1,507.1		1,507.1
上住	4,639.0	1,448.7		1,448.7
宅宅	12,425.3	1,353.5	88.6	1,442.1
園	170,273.1	21,365.3	3,831.6	25,196.9
警	589.8	423.5		423.5
察	25,215.5	2,162.5	64.8	2,227.3
貸	25,805.3	2,586.0	64.8	2,650.8
与				
他				
計	200,964.9	23,951.3	5,344.6	29,295.9

(2) 有価証券

区分	決算年度末現在高
電信電話債券	317,800円
森林組合出資証券	510,000
県造林公社出資金	50,000

(3) 町有林

面積	立木蓄積量
	用材 雑木
132.8ha	7,108㎡ 1,215㎡

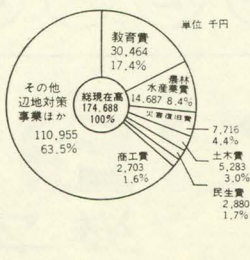
債券

(1) 貸付金

区分	決算年度末現在高
愛知県林業公社貸付金	130,980円

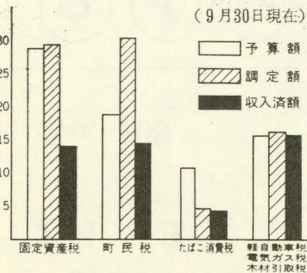
(2) 借入金現在高

(昭和47年度末現在)



町税収納状況

(9月30日現在)



財政の動向と方針

東栄町長 原田嘉美

本町の財政を昭和四十七年度決算からみると、まず歳入面では、自主的財源(町税など)の伸び悩みに伴い、地方交付税や国・県支出金といった依存財源は全体の七十五割(前年度六十六割)と年々高まっており、一方、歳出においては、諸物価の上昇と給与改訂などにより経常的経費は年々増加の一途をたどる現況にあり、財産運用は年々硬直化の傾向が強くなっています。

このため、事業面への圧迫などの影響が考えられますので、今後は経常的諸経費の節減を図り、投資的諸事業は綿密にして実効ある計画のもとに事業を推進するなど健全な財政運用の必要を痛感いたしました。したがって、この面の万全を期すとともに、行政において国・県の諸施策とも対応し、最小の経費で最大の効果をあげるべく努力し、住民福祉向上のため教育・土木・産業・民主などあらゆる分野に積極的施策を推進して町の発展を図る方針であります。町民のみならず、町財政の実情をご理解いただき、今後いっそうのご協力を願います。(註、昭和四十七年度一般会計決算の状況は、先月号で紹介したのでここでは省略します。)

昭和47年度東栄町特別会計決算総括表

(単位 円)

区分	歳入		歳出		歳入歳出差
	歳入	歳出	歳入	歳出	
国民健康保険特別会計	89,534,000	88,522,996	84,225,696	4,297,300	
東栄病院事業会計	89,748,000	80,593,642	86,129,410	△5,535,768	
東栄病院事業(新定置山村診療施設運費)	4,796,000	4,675,624	4,675,624	0	
本郷簡易水道特別会計	1,779,000	1,818,416	1,682,158	136,258	
長岡	1,897,000	961,084	951,652	9,432	
深谷飲料水供給施設特別会計	150,000	127,690	75,098	52,592	
と場特別会計	731,000	1,062,863	280,718	782,145	
火葬場特別会計	601,000	763,573	581,505	182,068	
農業共済事業特別会計	7,707,000	8,203,153	6,947,670	1,255,483	
総合文化センター特別会計	6,874,000	6,992,715	6,436,636	556,079	
御殿財産区特別会計	187,000	1,375	0	1,375	
本郷	6,000	818	0	818	
下川	8,000	6,540	0	6,540	
園	4,000	2,876	0	2,876	
三輪	3,000	1,200	0	1,200	
振草	160,000	16,445	0	16,445	
計	204,185,000	193,751,010	191,986,167	1,764,843	

昭和48年度東栄町一般会計収支状況

(昭和48年9月30日現在) 単位円

歳入	歳入		歳出	
	本年予算額	調定額	本年予算額	支出済額
町	68,000,000	76,909,932	44,839,720	44,839,720
地方譲与税	3,000,000	971,000	971,000	971,000
自動車取得税交付金	10,000,000	4,052,000	4,052,000	4,052,000
地方交付税	232,198,000	187,518,000	187,518,000	187,518,000
分担金・負担金	5,610,000	3,679,950	3,256,350	3,256,350
使用料・手数料	2,464,000	1,120,830	1,120,830	1,120,830
国庫支出金	92,693,000	7,677,307	7,677,307	7,677,307
県支出金	140,296,000	2,062,979	2,062,979	2,062,979
財産収入	186,000	390,000	390,000	390,000
寄付金	10,719,000	451,860	451,860	451,860
繰入金	50,000			
繰越金	11,747,000	11,747,960	11,747,960	11,747,960
諸収入	34,731,000	2,322,911	2,322,911	2,322,911
町債	79,400,000			
交通安全対策交付金	254,000			
歳入合計	691,348,000	298,904,729	266,410,917	266,410,917
歳出			691,348,000	149,145,337

物品

区分	決算年度末現在高	区分	決算年度末現在高
乗用車	1台	大型電気リコピー複写機	1台
小型貨物自動車	5台	卓上電子計算機	5台
ジープ	1台	膝写ファックス	1台
マイクロバス	1台	電子リコピー	1台
患者輸送車	1台	原動機付自転車	2台
行政用無線機	1台	小型動力ポンプ付積載車	1台
リコピー複写機	1台	議会用テープレコーダー	1台